

H-16  
C-16

# 移住地概況

- 1. 事業団直轄移住地-----1~2
- 2. 受入国政府直轄移住地-----3~6

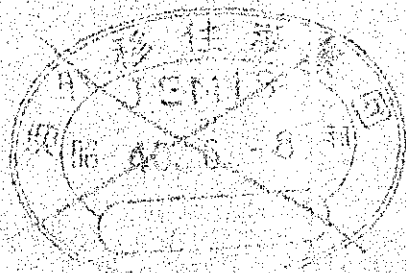
日本国政府  
 移住事業団  
 移住地概況

国際協力事業団  
 SA 53. 6. 27 E700  
 月日  
 登録No. 23  
 水野

昭 40. 4.

## 海外移住事業団

E700  
 23  
 AK49



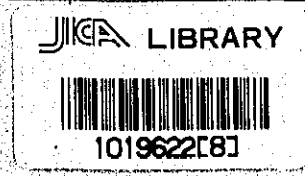
国際協力事業団	
受入 月日 84.9.14	600
	23.4
登録No. 09561	EM

ノ 事業団直轄移住地

40.4.1

国別	移住地名	所在地	購入年月日	面積 ha	土地購入費 Cr\$	ロッテ造成状況		ロッテ分譲状況			1ロッテ当り 分譲価格	営農形態	近傍都市	備考
						計画 総ロッテ数	造成済 ロッテ数	分譲済 ロッテ数	内現地入植 ロッテ数	分譲開始日				
	バルビア アレグレ	マントグロッソ州 テレーノス郡	32.9.24	36.365	14,924,576.40 67,547,745円	62 1ロッテ25ha	62	34	0	34.3.17	一括払い 650,000円 分割の場合 4年据置5年払い	普通作並びに養畜	カンポグランデ市 50km 80,000人	分譲中
ブラ	グアタバラ	サンパウロ州 リベロンアレット郡	33.5.30	7,294	137,129,124円	375 1ロッテ12.5ha	375	170	7	36.12.4	土地代一括払いのみ 680,000円 水利費は1966年3月 31日より20年々賦払い	普通作蔬菜並びに 果樹	リベロンアレット市 30km 40,000人	
ブラ	サント アントニオ	サンパウロ州 ロレーナ郡	34.5.30	785	18,177,992.10 43,152,190円	100 1ロッテ 平均4.9ha	0				—	—	ロレーナ市 サンパウロ市オヂジ ネイロ市より大 約250km	分譲見合せ中 低地を牧場と して利用中
ジ	フシマル	リオデジャネーロ州 カヨエーラデマカ	34.7.14	1,015	13,560,475.00 31,830,533円	77 1ロッテ 平均11.3ha	77	52	4	36.3.2	一括払い平均 805,000円 分割の場合 2年据置3年々賦	近郊農業	ジマカレイ市 サンパウロ市 4000,000人	分譲中
ジ	ジマカレイ	サンパウロ州 ジマカレイ郡	34.7.31	613	18,246,297.50 42,977,029円	87 1ロッテ 平均6.2ha	87	35	3	36.5.4	一括払い平均 864,000円 分割の場合 2年据置3年々賦	近郊農業	ジマカレイ市 サンパウロ市 4000,000人	
シ	オズ トマス	パラ州 トマス郡	37.5.10	25,800	4,629,390.10 4,559,471円	880 1ロッテ25ha	72	49	39	37.10	一括払い 230,000円 分割の場合 4年据置3年々賦	こしょう(ピメント) を主体として普通 作養畜加味	ベレーン市(水路) 270km 400,000人	
	ピニマル	サンパウロ州 サンミゲル アルカンジヨ	37.9.15	756	17,371,791.40 16,666,424円	60 1ロッテ 平均12ha	60	38	31	38.2	一括払い平均 650,000円 分割の場合 3年据置3年々賦	近郊農業	サンパウロ市 160km 4,000,000人 ピラルドスール16km サンミゲルアルカンジヨ	

(1)



区別	現住地名	所在地	購入年月日	面積	土地購入費	ロツテ造成状況		ロツテ分譲状況			1ロツテ当り分譲価格	営農形態	近傍都市	備考
						計画ロツテ数	造成済ロツテ数	分譲済ロツテ数	内現地入植ロツテ数	分譲開始日				
アルゼンチン	ガルアペー	ミシオネス州 ガルアペー ルハンー地区	32.7.31	ha	P\$ 2,714,840.20	80	96	82	12	34.2.17	一括払い 521,000円 分割の場合 5年据置3年々賦	特用作物(タバコ) 果樹並びに普通作	ポサードス市 160km 80,000人 フェルトリゴ 15km	内地分譲打ち り(満植)
			1030 ha 34.5.22 282 ha 34.10.6	1,312	P\$ 7,717,355.10	120	45	25	10	37.1.1	一括払い平均 1,200,000円 分割の場合 5年据置4年々賦	蕎麦 粟 粟 果樹 蔬菜	ハネラル・アルバヤル市 14km 30,000人 5km~25km間 に小都市多数	分譲中
ブラジル	アラト パラナ	イタプア県 カルメン、デル パラナ郡	31.6.25	16,057	R\$ 8,078,664.08	483	491	491	0	31.6.30	(1)一括132,000円 分割4年据置4年々賦 (2)一括272,000円 分割4年据置4年々賦	普通作果樹 特用作物並びに養畜 等	エンカルナシオン市 30km 50,000人	内地分譲打ち り(満植)
			ピラポ 33.11.10 カレンデイ 34.6.5	83,580	R\$ 36,123,832.10	2,280	903	419	90	35.6.2	一括払い 350,000円 分割の場合 4年据置5年々賦	同上	エルカルナシオン市 80km 50,000人	分譲中
イグアス	アルトパラナ エルナンダリア郡	アオカラヤ	34.10.29	87,763	R\$ 67,638,862.12	2,200	263	70	46	36.8	一括払い 400,000円 分割の場合 4年据置5年々賦	同上	アスシシオン市 240km 380,000人	"
			35.10.3		R\$ 197,313,250円	1,000					1,000			
ポリビア	サンファン	サンタクルス州 イチ口郡	30.7.27	35,289	無 償	510	285	285	0	30.7.27	無 償	普通作、特用作物 並びに養畜	サンタクルス市 150km 60,000人	入植見合せ 基本対策検討中
合計	13 移住地													

2. 受入国政府直轄移住地

40.4. / 現在

国別	移住地名	所在地名	入植地 管理者	面積	入植 開始年月	入植 可能数	入植戸数		土地取得 条件価格	営農形態	社会経済環境	備 考
							入植数	定着数				
北 伯 地	アカラ	パラ州 アカラ郡	パラ州政府	州有地以下を 個人で受ける 州の管理事務所 は未だ設置しない	34年	現地入植 又は呼寄	25	27 (今家を含む)	州政府に申請無 償交付 現在入植は全家 族取得済 ノロツテ 50ha	永年作ピメンタ 短期作 養鶏蔬菜	ベレン市40万人水路120km アカラ町5千人陸路25km 小学校ノ、診療所、医師不在 巡回診療にて行なっている。	グアマ移住地返耕者が転住したため手持賃金少く、 永年作物である胡椒を主体作物として営農形態を取 ったため生活に困窮したが現在は安定に向いつつあ る。
	グアマ	パラ州	連邦植民地	33.510ha ノロツテ20ha	31年	150	131	45	政府へ申請中	米、蔬菜 永年作ピメンタ カカオ、果樹	ベレン市40万人水路48km 陸路80km 小学校多、診療所、医師不在 巡回診療にて行なっている。	水稲栽培を主体として計画された移住地であったが、 伯国政府の水利施設造成が滞行されておらず返耕者 を多数出した。現在残留している者達は蔬菜栽培で 営農は安定しつつある。
	ロザリオ	マラニオン州	マラニオン州 政 府	500ha ノロツテ30ha	35年	100	19	17	"	米、蔬菜、マンジョカ 永年作、ピメンタ パパス、椰子	サンルイス市16万人陸路80km 小学校ノ、中学はロザリオ市に在る 診療所はロザリオ市に在り支那 部が巡回診療を年2回行っている。	移住地の立地条件悪く一部の移住者がサンルイス市 より20kmの地奥エストラダノバ地区に移転 した。残留者達は低地を利用した水稲及び蔬菜栽培 を行なっている。
	ムルアイ	マラニオン州	マラニオン州 政 府	200ha ノロツテ10ha	36年	ロザリオ村 転 用	10	11	"	養鶏を主体とし蔬 菜を加味した畜養 形態	サンルイス市18万人陸路30 km植民地内に学校はない全 員サンルイス市に通学して、 医療もサンルイスの施設を利用	サンルイス市16万の消費都市に鶏卵鶏肉を供給す ることにより営農は安定しつつある。 将来の計画として養鶏利用の胡椒栽培を目標として いる。
	マクピー	アマパ直轄州	アマパ直轄州 政 府	4,875ha ノロツテ30ha	28年		50	8	"	米、マンジョカ 蔬菜、永年作、ゴ ム、ピメンタ、果樹	マカパ市2.5万人陸路130km 小学校ノ、 医療はマカパ町の病院利用支 部が巡回診療を年2回行なつ ている。	入植頭初ゴム植付と強制され、資金的に行きづまり 人の和を欠いたため多数返耕者を出した。 現在はCOMI鉱山の食糧需要増大により営農は 安定しつつある。
	カンポベルジ	アマパ直轄州	アマパ直轄州 政 府	4,875ha ノロツテ30ha	37年	現地入植 マサゴン よりの移転	7	5	"	米、マンジョカ、蔬菜 永年作、ピメンタ 果樹	マカパ市2.5万人陸路130km 医療はマカパ町の病院利用支 部が巡回診療を年2回行なつ ている。	昭和32年マサゴンに入植したが、立地条件悪く、 37年に当入植地に転住した。 現入植したため資金的に窮乏したが事業団より融資 をうけ再建に努めている。
	モンテアレグレ	パラ州 モンテアレグレ郡	連邦植民地	360,000ha ノロツテ30ha	28年		125	33	"	米、玉蜀黍、ジュート 種子、豆 永年作、ゴム、コ ヒ、カカオ、ピメンタ	モンテアレグレ町5千人陸路 40km 小学校2、町には州立及び教 会の小学校各ノ校あり、町に SESP病院あり	土地は肥沃なれど、地元市場小さく、生産物の大部 分はマナオス、又はベレンに出荷しなければならな い交通不便にある。 本地区組合は法定農業協同組合である。

国別	移住地名	所在地名	入植地 管理者	面積	入植 開始年月	入植 可能数	入植戸数		土地取得 条件価格	皆農形態	社会経済環境	備 考
							入植数	定着数				
北 伯 地 区	セラピスタ	アマゾン州 マナカルル郡	連邦植民地	1,500ha 1ロット30ha	28年		140	58	政府へ申請中	米、マンジョカ、野菜 永年作、ゴム、コー ヒー、グアラナ	マナオス市30万人陸路と水 路40km 小学校3、マナオス診療所利 用支部が巡回診療を年2回行 なっている。	入植当初は苦難の道と歩んだが、現在永年作物が確 立され、皆農は安定に向いつつある。 37年新入植したノム家族が携行資金少く未だ安定 していないが、旧入植者の協力を得て陸路を切りぬ けつつある。
	エフゼニオ サーレス	アマゾン州	アマゾン州 政 府	575 1ロット25ha	33年	180	55	57	"	蔬菜、米、マンジョカ 永年作、ピメンタ グアラナ	マナオス市30万人陸路42 km 小学校2、マナオス市病院利 用、支部が巡回診療を年2回 行なっている。	マナオス市の消費都市に野菜を供給することにより 一応皆農は安定している。 39年法定農業協同組合となる。
	タイアーノ	ロライマン 直轄州	ロライマン 直轄政府	2,000ha 1ロット45ha	36年	10 入植数20 のうち10 はベルナ ンゴからの移転	20	12	"	米、マンジョカ、玉 蜀黍、豆 永年作、ピメンタ コーヒー、カカオ	ボアピスタ市1万人陸路90 km 小学校1、ボアピスタ市 に中学、女学校、師範学校あ り、ボアピスタ病院利用	本植民地の根本的欠陥は市場の小さいことと、交通 不便にある。しかし、土地が肥沃なため自給自足の 皆農形態を取っているが、現在マナオスよりアス ファルト道路の建設が始められており、将来これに期 待をかける。
	トレゼデ セッテングロ	ロンドニア 直轄州	ロンドニア 直轄政府	1,750ha 1ロット27ha	27年		31	20	"	米、マンジョカ、 野菜、養鶏 永年作、ゴム、ピ メンタ、果樹	ポートベリヨ市1万人陸路9km 小学校1、(移住者共同作業に て建設)ポートベリヨ病院 利用、支部が巡回診療を年2 回行なっている。	入植当初は苦難の道と歩んだが、BR29国道完成 に伴い同地方にわかに活況を呈して来た。又 野 菜、果樹、鶏卵等の需要が増して来たので植民地 経済の向上の気運となつた。
	キナリー	アカレ直轄州	アカレ直轄州 政 府	1,500ha 1ロット30ha	34年	40	13	9	"	米、玉蜀黍、豆、 マンジョカ 永年作、ゴム、カス タニア、ピメンタ果樹	リオブランコ市2万人陸路28 km、小学校1、リオブラン コ市中学1、リオブランコ病院 利用、支部が巡回診療を年2 回行なっている。	他移住地に対し肥沃土であるため、皆農上の問題に よって経済環境としての生産物の市場関係と交通輸 送関係に問題がある。
中 伯 地 区	ピオノ2世	セアラ州	連邦政府	1,370ha 1ロット25ha	32年	10	8	5	"	野菜作りにノロン スイカ、トマト、キャニ 永年作は現在特認 すべきものがない	フォルタレーザ市50万人陸 路48km、小学校1、カラ イバ市在住医師利用、フォル タレーザ市総合病院あり。	地下水位が低く塩分含有量が高いので、飲料水の不 便がある。移住者全員真面目なので皆農は向上しつ つあるが、永年作物が確立してない。
	フナウ	リオグランデ ドノルタ州	ペルナンブゴ州 政 府	1,365ha 1ロット12ha 低地25ha 高地45ha	34年	30	13	9	"	米、野菜、豆 ココヤシ、バナナ	セアラミリン市5万人陸路45km ナタール市16万人陸路86km 小学校1 セアラミリン病院利用	ロットが低地と高地に分れており、高地は砂質土で 極めて利用しにくい。従つて低地の野菜作が主体と なっている。問題は低地面積狭小、冠水期6ヶ月 野菜の公正価格が低い。
	ピウソ	リオグランデ ドノルタ州	リオグランデ ドノルタ州政府	1,000ha 1ロット25ha	32年	10	9	9	46,000フルゼロス 44年据置 47年入植	米、野菜(特にノロン) 永年作、バナナ	ナタール市16万人陸路30km 小学校1 ナタール市病院利用	フナウとほぼ同一の状況



区別	移住地名	所在地名	入植地 管理者	面積	入植 開始年月	入植 可能数	入植戸数		土地取得 条件価格	営農形態	社会経済環境	備 考
							入植数	定着数				
中 伯 地 区	リオボニト	ペルナンブコ州	ペルナンブコ州 現政府及び連邦 政府	1,380 ha 100ア 25ha	33年	14	14	10	75,000ルビロス 2年据置 10年々賦	マンジョカ、野菜 マラクジヤ、柑橘 バナナ、パイナップル	レシーフエ市80万人陸路130 Km. 小学校1。リオボニト 市に中学あり。リオボニト 市の病院利用	リオボニト市より移住地までの道路が非常に悪く 出植に支障を来している。 永年作としてはマラクジヤに期待している。
	ウナ	バイア州	連邦政府	5,494 ha 100ア 30ha	31年	10	86	49	30,000~ 45,000ルビロス 3年前据置 10年々賦	米、玉蜀黍、豆、 蔬菜 永年作、ゴム、 カカオ	ウナ町3万人陸路10Km イタグナ市12万人 イリウス市10万人 150Km 小学校1、診療所1	19家族全員が3000本以上のゴム樹所有、内11 家族は樹液採集可能 同地点は銀行買上価格と市価とに半値近い差がある。 これについて改訂を折衝中
	イツベラ	バイア州	バイア州政府	5,000 ha 100ア 20ha	32年	50	6	8	100,000ルビロス 2年据置 10年々賦	野菜、マンジョカ 永年作、丁字油 椰子	イツベラ町5千人陸路10Km サルバドール市65万人水陸 130Km. 小学校1、イツベラ 病院利用	短期作は近くの消費市場が小さいため、発展性がな く、永年作物は現在植村中の丁字は生産まで8年か かるのを営農改善の必要に迫られている。
	クビチエック	バイア州	連邦政府	2,600 ha 100ア 100ア地区25ha サンストロ地区20ha	33年	120	114	86	19ピシカ地区 150~200コト サンストロ地区 30~40万円 住宅20万円 2年据置 10年々賦	米、野菜 永年作、柑橘、丁字	サルバドール市65万人陸路 80 Km 小学校1、診療所1	野菜作と比較的順調な営農成績であったが、39年 の異常降雨で道路が悪化し補修について植民地本部 に折衝中であるが予算の関係で折合わず、道路 問題を悩んでいる。
南 伯 地 区	桜耕地	サンパウロ州	足立 小平治	200 ha 100ア 5ha	37年		16	16	一括分譲 A地62ア71524円 B地48ア28884円	野菜、果樹、養鶏	サンパウロ市400万人陸路57 Km. 小学校1、中学はグワラ レーマ市に通学、病院は同市 の州立病院利用	足立氏及び政界建設のため造成した植民地であつた が、岐阜県出身者の移住希望者少くその後一般公衆 とした。38年には三井鉱山離職移住者9家族が入 植した。
	フルバイ	マツトグロ州	和歌山不動産	4,400 ha 100ア 25ha	28年		62	12	80,000ルビロス	コーヒー、棉、落 花生、収畜	ドラードス市9万人陸路155 Km 小学校1、診療所1	サンパウロ日系人の有力者竹中儀助氏が和歌山県出 身のため和歌山県出身者のために植民地を創設した 本植民地は交通不便と人の和に欠き、専耕者を多数 出し残留者12家族となった。
	ドラードス	マツトグロ州	連邦政府	300,000 ha 100ア 30ha	28年		94	77	政府へ申請中	米、玉蜀黍、豆、 コーヒー、ゴム	ドラードス市9万人陸路70Km カンボグランデ市8万人陸路 110 Km 小学校8、病院1	家族構成から来る不和、渡航手段による一時入植等 から入植者に固結力少く多数の返耕者を出した上、 残留者はコーヒーの成育がよく営農を向上しつつあ る。

国別	移住地名	所在地名	入植地 管理者	面積	入植 開始年月	入植 可能数	入植戸数		土地取得 条件価格	営農形態	社会経済環境	備 考
							入植数	定着数				
南 米 地 区	オウリーニョス	サンパウロ州	オウリーニョス 産業組合	238.75ha 1ロット10ha	36年		17	17	一括収 652,0007112105	玉蜀黍、小麦、苧 花生、綿 コーヒー、柑橘	オウリーニョス市3万5千陸路7 Kmサンパウロ市400万人陸路 380Km 学校、病院はオウリー ニョス市在利用	現地組合が土地取得あつせんを行い、その後の営農 指導は組合が行なつてゐる。 現地事情に明るい組合役員が移住者の世話をしてい るので現在まで順調に進んでいる。
	ラーモス	サンタカタリーナ州	サンタカタリーナ 州政府	1,300ha 1ロット(平均) 25.12ha	40年	22	0	0	1997.106 712105以上 3年掘置 10年々賦	陸稻、玉蜀黍 フェジヨン、小麦、マンゴ ウ、桃、リンゴ、スモモ ブドウ、ナン	クリチバーノス1万人陸路 38Km クリチバーノス市に中学校、 師範学校、商業学校、病院、 銀行、役場がある。	当団ポルトアレグレ支部と州政府植民実施機関、 IRASC(サンタカタリーナ州農地改革院)との 間に移住地協定が結ばれ、日本人移住者導入が開始 された。有畜一般雑作農業に果樹栽培を加味した自 営開拓移住地である。
ド ン ソ ン 半 島	ダハボン	リベルタール県 ラ・ビヒア	ド国政府	1,200ha 1ロット6万 4,8ha	31年	58	58	33	無 償 既に地権取得	水 稻 蔬 菜	ダハボン市9千人 陸路9Km サンタゴ市6万人 陸路150Km 地区内に小学校、診療所ノ ダハボン市中学校ノ、病院ノ	水稲を主とし、機械化を逐次おし進め、一方耕地を 増やし拡大をはかっている。
	コンスタンサ	ラベラ県 コンスタンサ	ド国政府	470ha 1ロット3~6万 ha	31年	35	35	21	無 償	トマト、甘藷、馬鈴薯	コンスタンサ市1万人陸路10Km サントドミンゴ市2万人陸路184Km コンスタンサ市に学校、診療所 が整っている。	冷涼地帯である特殊性を利し、集約農法による蔬菜 栽培を行っている。
	ハラバコア	ラベラ県 ハラバコア	ド国政府	900ha 1ロット3万 ha	33年	16	16	1	無 償	陸稻、蔬菜、特に トマト	ハラバコア市5千人 陸路2Km サントドミンゴ市2万人陸路160Km ハラバコア市に小学校及び病 院あり	安定作物である米を主とし、蔬菜栽培は市場価格と にらみあわせて作付している。
合 計	277移住地											